

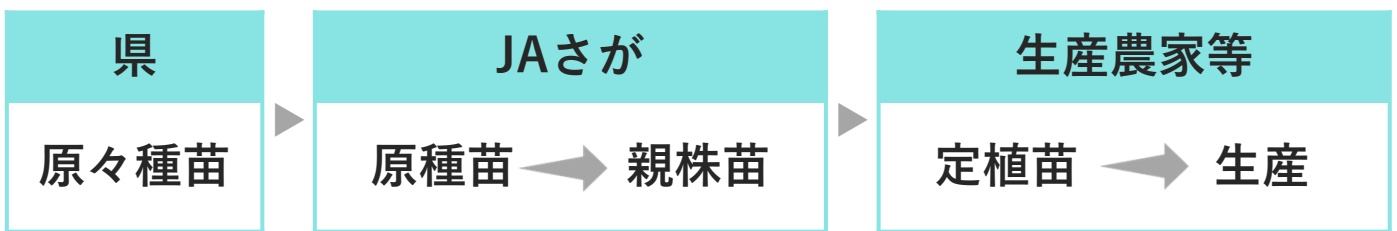
# 無病いちご苗を生産しています!

白石分場では、佐賀県産いちごの安定生産を図るため、ウイルス等の病原菌に汚染されていない、無病いちご苗（いちご優良原々種苗）を生産し、供給しています。

なぜ無病に？

いちごの主要病害である炭疽病や萎黄病、ウイルス病は、潜在的感染苗と健全苗は外観では判別が困難であり、感染すると蔓延しやすく、苗の枯死を招き、いちご生産に大きな影響を及ぼします。これを未然に防ぐため、無病苗の生産が必要となります。

## ＼いちご優良種苗増殖体系／



## ＼無病いちご苗ができるまで／

STEP  
1



苗の増殖

無病で健全な親株をもとに、苗の増殖を行っています。また、害虫侵入防止対策及び定期的な病害虫防除を行い、優良苗の育成に努めています。

STEP  
2



PCR検定

増殖した苗はウイルス(SVBV,SMoV,SMYEV)、炭疽病、萎黄病の遺伝子の有無をPCR検定で調査し、病害感染の有無を診断します。

STEP  
3



いちご優良原々種

PCR検定に合格し、選抜された苗が、無病苗‘いちご優良原々種’となり、上記増殖体系を経て農家の方へ苗が届き、おいしいいちごが生産されます。